

視察報告書

委員会名	災害対策検討特別委員会	委員長	加藤 昭孝
視察日時	平成23年9月28日（水）午後2時00分～午後3時30分		
視 察 先	愛知県安城市		
視察内容	<p>1 安城市議会地震等災害対策本部設置要綱について</p> <p>①要綱の概要、設置経緯等について</p> <p>②安城市地震等災害対策本部とのかかわり方など災害対策本部との連携について</p> <p>③議会、議員の具体的な役割等について</p> <p>④要綱設置による成果について</p> <p>⑤今後の課題及び取組みについて</p> <p>2 防災対策強化特別委員会について</p> <p>①設置目的及びテーマについて</p> <p>②調査研究事項について</p> <p>③課題及び取組状況について</p>		
選定理由	当委員会の調査研究事項である大規模災害時における議会、議員のとるべき行動など、本市がとる防災体制（危機管理）との関わり方について調査研究の参考とするため		
本市議会の現状と課題	当委員会は、東日本大震災を教訓とし、巨大地震等の災害時における危機管理及び大規模災害時における議会の役割、対応、体制等の確立に向けた取組みについて調査研究している。		
視察概要	 <p>安城市議会は、地震等災害対策本部設置要綱を設置しているということで、視察をし各項目に従って調査を行った。その中で、③議会、議員の具体的な役割については、防災訓練や安否確認などを行うとのことであった。④要綱設置による成果については、幸いにもまだ事例はないとのこと。今後の取組みについては、不明な点の洗い出し、要綱の改訂などを行って、実効性のあるものにしていく。具体的な内容として、要綱について説明をうかがった。要綱は「できる」規定となっている。また、行政との連携が図られるよう条文が作成されている。</p>		
評価とその理由	議会として、要綱を設置されていることは、災害時などにおける議会、議員の役割が明確化されるため大変参考になった。今後は、その要綱がいかに実効性のあるものに近づけるかが課題である。		